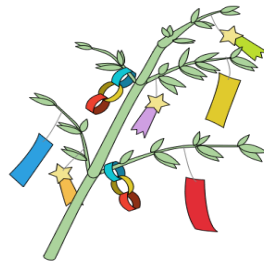


学校だより



騎西特別支援学校

No. 3

令和2年 6月30日

6月からの分散登校を経て、22日より通常登校が再開しました。梅雨の蒸し暑さに負けず、校内には元気な声が響いています。また、各学部では授業や現場実習が始まっています。引き続きご家庭でも、感染予防や体調管理等のご協力をお願い致します。

各学部より、児童生徒の様子をお届けします。

【小学部】



(小低)

4月9日に入学式をしてから、初めてのスクールバス、初めての給食、そして初めての「毎日学校に来る」を経験している1年生です。いつまでも忘れられない学校生活の始まりとなった9人は、楽しいこと、やりたいこと、面白いことを見つける時間を過ごしています。校内探検をしているみんなに会ったら、ぜひ声をかけてください！

(小高)

4年生は、6月2日・3日の登校日に畑でトマトの苗を植えました。トマトの茎が折れないように優しく苗を持って両手で土をかぶせることができました。「トマトはどうやって赤くなるのかな?」「いつお花が咲くのかな?」といった疑問が飛び出し、みんなトマトが実る日が待ち遠しくてたまらないようでした。水やりをしながら大切に育てたいと思います。太陽の光をあびて真っ赤な甘いトマトができると良いですね。

【中学部】



分散登校中の6月10日と17日の水曜日に、作業学習が始まりました。バスデッキに集合し、中学部にはどんな作業班があるのか説明を聞きました。やきもの班では、粘土を使って作った皿や置き物などを見せてもらいました。紙工班では、材料となる牛乳パックが素敵なはがきやカードになることに注目していました。手工芸班では、ビーズ作品、松ぼっくりツリー、刺し子、マフラーなどたくさん作品があり、はたけ班では、草取りをしているところ、耕運機を操作している写真などを見て、まず最初に収穫するニンニクを見せてもらいました。

作業班の内容がわかったところで、各班に分かれて初めての授業となりました。仲のよい友達と一緒に班になって喜んでいる生徒、初めての作業班にドキドキの1年生など、表情はさまざまでしたが、今年度一年間、先輩・後輩と楽しく、集中して作業に取り組める力をつけていきましょう。

【高等部】



6月8日(月)から3年生の現場実習が始まりました。今年度は、新型コロナウイルスの関係で、1学期は3年生のみの実習となりました。3年生は、進路を確定するために昨年度の現場実習で課題になったことを改善・克服しようと準備を行い、真剣に臨んでいます。現場実習を心待ちにしていた2年生は残念な気持ちでいっぱいだと思います。実習を行っている3年生の必死な姿を見て、今後の実習に対する気持ちを高めてもらいたいと思います。高等部では今年度も卒業後の長い人生を踏まえ、「卒業までに身に着きたい5つの力」として、①あいさつ ②コミュニケーション ③身だしなみ ④健康・体力 ⑤安全 を意識して生活をするよう指導をしております。しかし、長い休業期間もあり、生活リズムが乱れたり、運動不足になったりしていることと思います。少しずつ通常のリズムに戻っていけるように支援をしていきます。また、ご家庭でも自立を意識した生活を心がけていくよう支援をお願いいたします。